

プログラム

11月30日 (金)

A会場 [一橋講堂]

9:10-

受付

9:30-9:35

開会の挨拶

会長：種市康太郎 (桜美林大学 心理・教育学系)
吉内 一浩 (東京大学 大学院医学系研究科 ストレス防御・心身医学)

9:35-10:05

会長講演 1

座長：西 賢一郎 (ジャトコ株式会社 安全健康管理部)

「働き方の未来と産業ストレス」

種市康太郎 桜美林大学 心理・教育学系

10:05-10:35

会長講演 2

座長：巽 あさみ (浜松医科大学 医学部 看護学科 地域看護学講座)

「がん患者の産業ストレスと就労支援」

吉内 一浩 東京大学 大学院医学系研究科 ストレス防御・心身医学

10:45-11:45

特別講演 1

座長：川上 憲人（東京大学 大学院医学系研究科 精神保健学分野）

「働き方改革とこれからのメンタルヘルス対策」

神ノ田昌博 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部労働衛生課

13:10-14:10

特別講演 2

座長：神山 昭男（医療法人社団 桜メディスン 有楽町桜クリニック）

「働き方改革時代における産業医のあり方」

松本 吉郎 公益社団法人 日本医師会（産業保健担当）

14:10-15:10

教育講座 1

座長：丸山 総一郎（神戸親和女子大学 大学院文学研究科）

「高ストレス者への対応の実際 ～面接指導から健康相談まで～」

渡辺洋一郎 医療法人メディカルメンタルケア 横山・渡辺クリニック

メインシンポジウム（専門職・機関等連携委員会）

『専門職・機関間の連携推進と働き方改革 ～まずは11の系からネットワークを立ち上げて～』

座長：神山 昭男（医療法人社団 桜メデイスン 有楽町桜クリニック）

小山 文彦（東邦大学医療センター 佐倉病院 産業精神保健・職場復帰支援センター）

1. 心療内科と勤労者メンタルヘルスセンター
芦原 睦 中部労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター 心療内科
2. 精神科医療スキルの共有と多職種間連携
田中 克俊 北里大学 大学院医療系研究科 産業精神保健学
3. 医師会、労働衛生機関などにおける多職種連携の取り組み
森口 次郎 一般財団法人 京都工場保健会 産業保健推進本部
4. 専門職・機関間の連携推進と働き方改革 –産業看護職の立場から–
矢内 美雪 キヤノン株式会社 安全衛生部
5. 心理系の立場から（専門職・機関間の連携推進と働き方改革）
島津美由紀 ソニーコーポレートサービス株式会社 人事センター 産業保健部
6. 産業ストレス領域における専門職・機関間の連携推進に向けて
–衛生・公衆衛生の教育研究職の立場から–
井上 彰臣 北里大学 医学部 公衆衛生学単位
7. 職種横断的・分野横断的な事務局的功能を志向
山田 剛彦 公益財団法人 産業医学振興財団
8. 専門家の有機的な連携によりメンタルヘルス不調をめぐる労働トラブルの防止と
働き方改革の実践を
佐久間大輔 つまこい法律事務所
9. 産業ストレス問題への取り組み –人事労務部門の立場から–
長澤 明 大日本住友製薬株式会社 人事部
10. 産業ストレス問題に取り組んでいる主なテーマと内容
大東 聖子 大東社会保険労務士事務所
11. NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワークの取り組み
金塚たかし NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク事務局

B会場 [中会議場3・4]

12:00-13:00

ランチョンセミナー 1

共催：ファイザー株式会社

座長：津久井 要 (港北もえぎ 心療内科)

「現代女性の不安と抑うつ」

西松 能子 立正大学 心理学部、あいクリニック神田

C会場 [中会議場1・2]

9:35-11:35

シンポジウム 1 (心理職委員会)

『産業領域に期待される公認心理師を目指して』

座長：高原 龍二 (大阪経済大学 経営学部)

島津 明人 (北里大学 一般教育部 人間科学教育センター)

1. キャリアカウンセリングの立場から
廣川 進 法政大学 キャリアデザイン学部
2. 心理職委員会 産業領域に期待される公認心理師を目指して
～産業心理臨床の立場から
市川 佳居 一般社団法人 国際EAP協会 日本支部
3. 産業領域に期待される公認心理師を目指して
～職域に関わる精神科医・産業医の立場から～
高野 知樹 医療法人社団 弘富会 神田東クリニック
4. 心理職との協働の現状と期待 ～企業の人事担当者から～
栗林 正巳 日産自動車株式会社 人事本部 安全健康管理室

12:00-13:00

ランチオンセミナー 2

共催：株式会社メディカルトラスト

『職場環境改善につながるストレスチェックの新たな分析手法と、
働き方改革に伴う産業医の役割変化』

座長：小田切 優子（東京医科大学 公衆衛生学分野）

「職場環境改善につながるストレスチェックの新たな分析手法」

川崎 昌 目白大学 経営学部 経営学科

「働き方改革と産業医の役割変化」

佐藤 典久 株式会社メディカルトラスト

13:10-15:10

シンポジウム 2

『産業ストレス分野におけるIoTの活用』

座長：山本 義春（東京大学 大学院教育学研究科）

吉内 一浩（東京大学 大学院医学系研究科 ストレス防御・心身医学）

1. IoTが拓くヘルスケアの近未来 ～ヘルスケアIoTコンソーシアムの挑戦～
山本 義春 東京大学 大学院教育学研究科
2. 健康関連情報の流通促進・ビッグデータ化のためのIoTオープンプラットフォームの構築
中村 亨 大阪大学大学院基礎工学研究科附属産学連携センター
3. IoTデバイスを活用した勤労者の行動・心理・生理・周辺環境のモニタリング
志村 広子 東京大学 大学院教育学研究科
4. Society 5.0 新たな時代に向けた健康経営の挑戦 ～IoTを活用した健康経営～
浅野健一郎 株式会社フジクラ 人事部

D会場 [会議室 201～203]

9:35-10:31

一般演題 『生活習慣』

座長：井上 彰臣（北里大学 医学部 公衆衛生学単位）

- S-1-01** 就労者の生産性向上に必要な身体活動量に関する研究システムレビューによる検討
竹中 友美 筑波大学 大学院人間総合科学研究科
- S-1-02** 複数の環境調整を伴う職場介入プログラムがホワイトカラー労働者の身体活動に及ぼす影響：クラスター無作為化比較試験
渡辺 和広 東京大学 大学院医学系研究科 精神保健学分野
- S-1-03** AUDIT 15点以上のBrief intervention参加者における労働機能障害 (WFun)
守田 祐作 新日鐵住金(株) 本社、産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学
- S-1-04** A大学教職員における健康関連QOLと生活習慣の関係について
岸本 智美 横浜市立大学 保健管理センター

10:45-11:41

一般演題 『ストレスチェック』

座長：深澤 健二（株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント 顧客サポート部 調査研究部）

- S-2-01** ストレスチェックにおけるストレスの低減要因についての一考察
臼倉由香利 ピースマインド・イーブ株式会社
- S-2-02** ストレスチェック回答率に影響を及ぼす企業要因の検討
槇本 英典 株式会社ジャパンEAPシステムズ
- S-2-03** アドバンテッジEAP「ココロの健康診断eMe」を受けた20代～60代の心理的特徴の考察 – 16万人のデータと41の心理指標から見えること –
岡部 忠司 東京海上日動メディカルサービス株式会社 健康プロモーション事業部 EAP室
- S-2-04** ストレスチェックによる精神疾病休業予測に関する縦断研究
岩根 幹能 NSメディカル・ヘルスケアサービス、新日鐵住金 和歌山製鐵所

13:10-14:06

一般演題 『長時間労働・業務負担』

座長：吉川 徹（独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター）

S-3-01 長時間労働と高ストレス判定との関連の男女差

菊池 宏幸 東京医科大学 公衆衛生学分野、
公益財団法人 パブリックヘルスリサーチセンター 附属健康増進センター

S-3-02 勤務間インターバル時間と仕事のストレスおよびストレス反応との関連

中根かおる 日通システム株式会社、三重大学 大学院医学系研究科

S-3-03 業務の負担感に関連する要因と対策の検討

栗岡 住子 桃山学院教育大学 教育学部

S-3-04 VDT作業はうつ・不安・ストレス感等を強める： 某製造業男千人3年3回の質問紙THIによる調査から

鈴木 庄亮 NPO法人 国際エコヘルス研究会

14:10-15:06

一般演題 『ワーク・エンゲイジメント』

座長：津野 香奈美（和歌山県立医科大学 医学部 衛生学教室）

S-4-01 特性情動知能と仕事関連のwell-being：ジョブ・クラフティングの媒介効果

外山 浩之 北里大学・一般教育部・人間科学教育センター

S-4-02 就労者のエンゲイジメントに関連する要因についての予備的検討

村上 真 筑波大学、株式会社FiNC

S-4-03 派遣労働者を対象としたe-learningによるストレス対処研修の有効性について －無作為化比較試験による検討－

小林 哲 桜美林大学 心理学研究科

S-4-04 職場で笑う機会があることとワーク・エンゲイジメントとの関連：横断研究

駒瀬 優 東京大学 大学院医学系研究科 精神看護学分野

15:20-16:16

一般演題 『組織風土・組織資源』

座長：日野 亜弥子（産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学研究室）

S-5-01 組織風土の計量化の試行

辻野 靖彦 大鵬薬品工業株式会社 コンプライアンス部

**S-5-02 組織資源と精神的健康の関連に対する職業性ストレスの媒介効果の検討
－看護職を対象としたパス解析による横断的研究－**

脇田 祐実 産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学研究室

S-5-03 職場のソーシャル・キャピタルと離職意思との関連：横断研究

飯田 真子 東京大学 大学院医学系研究科 精神看護学分野

**S-5-04 マネジメントコンサルテーションと部下のカウンセリングを併用した生産性回復の
取り組み**

三浦由美子 MIURAマネジメントサポートオフィス

16:20-17:16

一般演題 『復職や回復の支援』

座長：錦戸 典子（東海大学 医学部看護学科 公衆衛生看護学）

S-6-01 復職支援プログラムSPICE修了者の特徴解析

福田 早苗 関西福祉科学大学 健康福祉学部、関西福祉科学大学 EAP研究所

S-6-02 企業内リワークという構造の効果の検討

高橋 千佳 東京海上日動メディカルサービス株式会社

S-6-03 労働者における精神的健康の維持・回復を支えるその人自身の力

鈴木 典子 新日鐵住金株式会社 技術開発本部

S-6-04 就労現場における発達障害の傾向を持つ方の支援

泉 理恵 群馬大学 大学院医学系研究科 小児科学講座